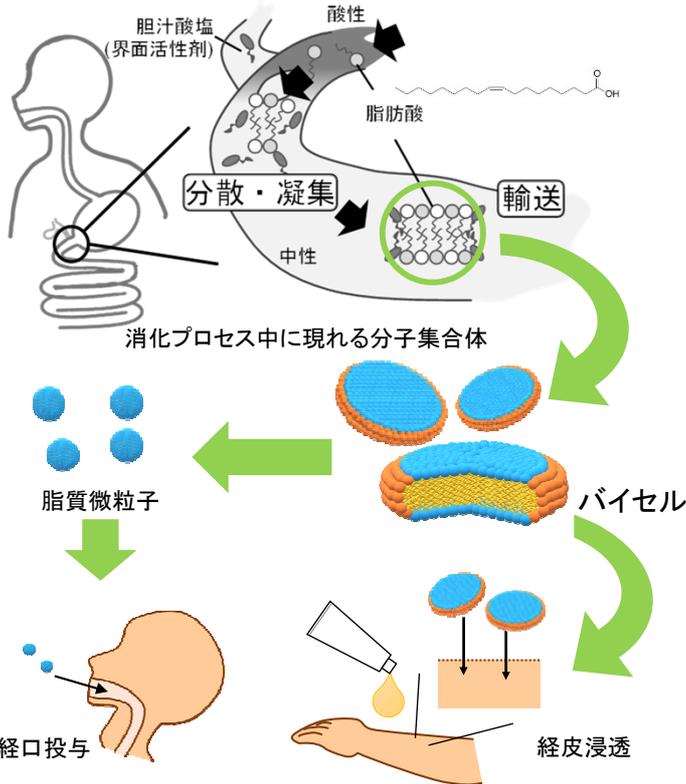


# 環境化学プロセス研究グループ

教員：山本拓司、佐藤根大士、田口翔悟

私たちは環境問題の解決を通して社会に貢献することを目指しています。そのために機能性材料（多孔体・粉粒体・膜材料など）の創製と、それらを用いた化学プロセスの設計・開発に取り組んでいます。

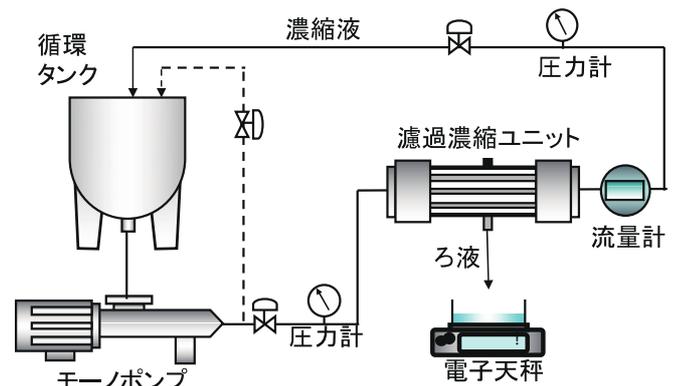
## 生体内の分子集合体の特徴 を利用した膜材料開発



生体内で見られる分子集合体（細胞膜や脂質のかたまり）の特徴を利用した塗布材料や脂質微粒子の作製に挑戦中

## 液中微粒子の回収と活用

低コストで高効率に分離！



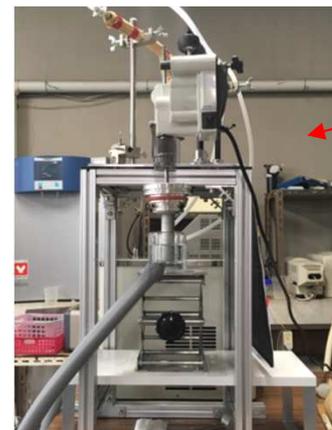
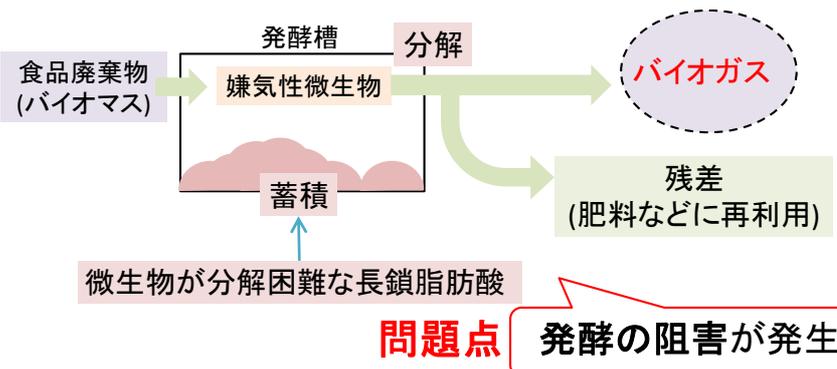
## 化粧品の共同開発



コンセプト  
塗りやすく、  
長持ちして、  
目立たない！

研究成果が製品になりました  
→全く別の業界へも展開できるかも!?

## 融液晶析による脂肪酸の回収 -メタン発酵への応用を目指して-



二重円管型の融液晶析装置



回収した脂肪酸の結晶

長鎖脂肪酸の除去のため融液晶析を検討中